

あさおの福祉

ほほえみ

第72号

編集・発行

社会福祉法人

川崎市麻生区社会福祉協議会

〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1F 福祉パルあさお内

発行人：山本 浩真 編集：広報啓発部会

TEL 952-5500 FAX 952-1424

URL www.kawasaki-shakyo.jp/asao/

mail info@asao-shakyo.com

麻生区社協
キューちゃん

麻生区社協

検索

麻生区社協 広報啓発部会から『イベント開催』のお知らせ

親子で学べる福祉学習
夏休み親子福祉探検隊

～介助犬がやってくる!～

介助犬とふれあい、一緒に「福祉」について学びませんか。

無料

～介助犬に関する講演会～

日時：令和元年7月31日（水）午前10時～12時

会場：新百合21ビル 地下2階 多目的ホール
（新百合ヶ丘駅北口下車 徒歩3分）

対象：区内在住の小学生3年生～6年生 80名

♪3・4年生は、保護者が付き添ってください。

♪5・6年生は、お子さんだけでも参加いただけます。

内容：介助犬についての実演・講演会

講師：社会福祉法人日本介助犬協会

申込：往復はがきに必要事項を記入の上、
麻生区社会福祉協議会までご応募ください。
（応募多数の場合、抽選）

〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル1階

締切：令和元年7月13日（土）必着

問合せ：麻生区社協地域課 ☎ 952-5500 FAX 952-1424



（往復はがき記入例）

<返信ハガキ表>

ご自身の住所
参加者氏名

<往復ハガキ裏>

夏休み親子福祉探検隊

「介助犬がやってくる」

- ①参加者氏名（フリガナ）
-
- ②年齢
-
- ③住所
-
- ④電話番号
-
- ⑤所属小学校・学年
-
- ⑥参加保護者氏名

広報啓発部会では、区内に住む地域の皆様に、社会福祉への関心を深めていただくことを目的に、広報紙『ほほえみ』の発行だけでなく、福祉への理解をすすめるために啓発事業を行っています。

令和元年度麻生区社会福祉協議会賛助会費 実績報告

～みんなでささえる みんなのふくし～

地域の皆さまからの温かいご協力ありがとうございます！

賛助会費 6,423,817 円（令和元年5月31日現在）

賛助会費は5月末時点でとりまとめを行い、地区社会福祉協議会への助成をはじめとした、令和元年度の地域福祉活動に活用されます。

引き続き、賛助会員の募集、受付を行っております。賛助会費は、集まった地域の身近な地域福祉活動をささえる大切な資金です。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

あなたも資金面から、地域の活動に参加しませんか？

2月を中心に、町会・自治会のご協力をいただき、賛助会員の募集を行っておりますが、麻生区社会福祉協議会の事務所でも随時、受け付けております。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

賛助会費 1 □ 1,000 円 電話：044-952-5500

賛助会費の、7割は、地域でお住まいの方々に組織している、地区社会福祉協議会の活動費になっております。

麻生東地区社会福祉協議会 事業紹介

平成30年11月19日（月）、金程中学校において薬物乱用防止講演会を開催しました。講師には、薬物乱用防止指導員をお招きし、中学2年生全員で薬物乱用についてのDVDを観たあとスライドを用いて解説をしていただき「1回でも乱用」「断る勇気が未来をつくる」ことを学びました。



柿生地区社会福祉協議会 事業紹介

平成31年3月29日（金）、「災害発生！その時、その後、その前に」をテーマにした講演会を開催しました。講師には麻生区役所危機管理担当をお招きし、災害への備えとはをテーマに、大災害時に安定した生活を送るための心がまえや、災害発生時の対応を学びました。当日は、160名の参加があり、災害時の対応について考える機会になりました。



子育て支援部会からのご報告

子育て支援部会では、子育ての悩みや課題解決のための講座や交流会を企画・実施し、地域で安心して子育てができる環境づくりを目指しています。

子育て支援講座 「迷える?子育て～小学生の心と親のきもち～」を開催しました

平成31年2月28日、小学生のお子さんがある親御さんを対象に、子どもとの関係性について考える講座を開催し、33名の方にご参加いただきました。子育て支援部会員でもある石井栄子氏を講師とし、日頃の子どもの関わりを振り返りながら、小学生の脳の発達を踏まえ、どのように伝えればいいのかなど、具体的に学べる機会となりました。



〈参加者の声〉

- ・ とても参考になりました。毎日必死で子育てをしていると、いつのまにか気持ちに余裕がなくなってしまう。そんな自分にやさしく語りかけてくる内容でした。
- ・ 不安が解消されました。他のお母さん方のお話を聞くことで、同じような想いがあったり、一方で違う考え方を知り、私自身肩に力が入っていましたが、楽になりました。

在宅福祉サービス部会からのご報告

在宅福祉サービス部会では「みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり」の実現に向けて、“地域”をテーマに講演会や懇談会を実施し、ささえあい助けあうことができる地域共生社会を目指しています。

平成31年2月6日に「地域でともに生きるを考える懇談会」～障害を持つて思うこと～を開催し、78名ご参加いただきました。懇談会では、百合丘日中活動センターに通所しているお2人に体験談をお話いただきました。障害の当事者の話を通じて「地域で共に生きる」ことについて懇談し、日頃からお互いに支えあうことのできる地域づくりについて考える機会とすることを目的としています。



ご寄付ありがとうございました

寄付金額 403,809円 平成30年4月1日～平成31年3月31日
寄託品 使用済み切手、おもちゃ、座布団、カタログギフト
寄付者氏名(順不同・敬称略)

麻生安全運転管理者会・麻生区交通安全母の会 イトーヨーカドー労働組合 新百合ヶ丘支部 おやじ考 ふきのとう 宮川 正義 森島 淳	和久井 光一郎 東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場 海保 和夫 川崎西青色申告会 川崎洋蘭クラブ 北村 春幸	傾聴あさお 桜井 照也 千代ヶ丘 こども文化センター はづきの会 ユーコープ千代ヶ丘店 匿名6名
--	--	--

福祉教育推進委員会からの報告

～“ともに生きる”を考える あさおのふくし～

麻生区社会福祉協議会では福祉教育推進のため、麻生区内の福祉施設、障害のある方などの当事者団体、福祉活動に携わるボランティアグループ等にご協力いただき、地域全体で福祉教育に取り組めるネットワーク作りや、地域内の社会資源と福祉教育を結びつけるためのコーディネートをしています。



平成30年度

福祉教育申し込みに関する

相談・紹介・調整実績

申込件数 41件(延べ件数)

内訳: 小学校37件、中学校1件、養護学校・大学2件、福祉施設等1件、区役所1件)

本申込を通じて話を聞いた方・体験した方 3,362人(延べ人数)

※詳細は以下の表をご覧ください。



実施日	主催団体名	実施内容	実施日	主催団体名	実施内容
1 5/12	麻生リハビリ総合病院	高齢者疑似体験セット貸出	22 11/20	岡上小 4年生	視覚障害者の話
2 7/12	西生田小 4年生	認知症サポーター養成講座	23 11/21	岡上小 4年生	車いす体験
3 7/17	金程小 6年生	認知症サポーター養成講座	24 11/23	金程小 6年生	金程フェスタに体験機材貸出
4 9/12	金程小 6年生	視覚障害者の話	25 11/27	岡上小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験
5 9/12	金程小 6年生	車いすユーザーの話	26 11/27	王禅寺中央小 4年生	視覚障害者の話
6 9/13	金程小 6年生	聴覚障害者の話と手話体験	27 11/27	王禅寺中央小 4年生	車いすユーザーの話
9 9/20	西生田小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験	28 11/30	岡上小 4年生	車いすユーザーの話
8 9/25	西生田小 4年生	車いす体験	29 12/1	麻生区地域みまもりC	こ文で高齢者疑似体験
9 10/1	西生田小 4年生	視覚障害者の話	30 12/5	長沢小 4年生	高齢者など疑似体験
10 10/4	南百合丘小 4年生	車いすユーザーの話	31 12/8	岡上小 4年生	学習発表会に白杖貸出
11 10/11	金程小 6年生	車いすなど疑似体験	32 12/10	王禅寺中央小 4年生	高齢者など疑似体験
12 10/12	南百合丘小 4年生	高齢者疑似体験	33 12/11	柿生小 4年生	視覚障害者の話
13 10/20	金程中	文化祭に体験セット貸出	34 12/12	はるひ野小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験
14 10/25	東柿生小 4年生	視覚障害者の話	35 12/13	柿生小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験
15 10/25	日本映画大学学生	妊婦体験セット貸出	36 12/13	片平小 4年生	高齢者疑似体験等機材貸出
16 10/26	百合丘小 4年生	車いす体験	37 12/14	麻生小 4年生	車いすユーザーの話
17 11/14	麻生養護学校	妊婦体験セット貸出	38 12/19	長沢小 4年生	視覚障害者の話
18 11/19	百合丘小 4年生	視覚障害者の話	39 12/20	百合丘小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験
19 11/20	千代ヶ丘小 3年生	人権学習のまとめ	40 1/15	片平小 4年生	視覚障害者の話
20 11/20	王禅寺中央小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験	41 1/15	長沢小 4年生	聴覚障害者の話と手話体験
21 11/20	柿生小 4年生	点字体験			

小学校・中学校・高校の先生との福祉教育
に関しての懇談会 参加者 55名

学校の先生と地域の方で福祉教育の意義と今後の展開について懇談しました。



神奈川県共同募金会 川崎市麻生区支会からのお知らせ

平成30年度

赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金へご協力ありがとうございました。

麻生区共同募金寄付金総額.....15,463,660円
赤い羽根共同募金(一般募金)..... 8,905,131円
年末たすけあい募金..... 6,558,529円



◆赤い羽根共同募金(一般募金)

麻生区内の在宅福祉をすすめる団体や福祉施設、神奈川県内の民間福祉活動を推進する団体に配分され、福祉活動をすすめる重要な資金になっています。

◆年末たすけあい募金

在宅でお暮らしの福祉ニーズを持つ世帯へ、平成30年12月末に「年末慰問金」を配布しました。また、麻生区社会福祉協議会を通じて、令和元年度の様々な地域福祉活動の推進に役立てられます。集められた募金は全額、麻生区内で活用されます。

赤い羽根共同募金受配団体紹介

～赤い羽根共同募金を活用して麻生区内で活動している団体～

麻生家事介護ワーカーズコレクティブにじ

「福祉クラブ生協」の安心な食材をとおり、住み慣れた地域で生活できるように『お互い様の助け合い』活動をしています。色々な研修を重ねて、地域の方々が気軽にきて頂けるような「地域の拠点になりたい」がメンバーの希望です。

赤い羽根共同募金の寄付金を活用して運営しています。ありがとうございました。



平成30年度麻生区社会福祉協議会事業報告・決算報告

共同募金配分金も含めた総事業費になります。

- 1 法人運営事業(12,085,786円)

社会福祉協議会の経営及び運営全般を担います。
- 2 調査研究事業(143,226円)

第3期地域福祉活動計画の中間見直しを発行し、関係機関に送付しました。
- 3 在宅福祉サービス事業(268,082円)

区民の在宅福祉を支えるため、地域住民や関係団体と協力して事業をすすめました。
・地域の関係づくりの大切さを考える講演会の開催
・地域でともに生きるを考える懇談会の開催
- 4 ボランティア活動振興事業(1,912,699円)

区内のボランティア活動の活性化と継続活動の支援、人材育成の推進を図りました。
・ボランティア相談コーナーの開設
・情報紙「ほらほら広場」の発行
・福祉教育の推進
・ボランティア養成講座、チャレボラ2018などのボランティアを増やすための講座開催
・ボランティア受入担当者向け講座の開催
- 5 広報啓発事業(2,459,205円)

区民へ地域福祉の広報啓発を図り、福祉活動に積極的な参加を呼びかけました。
・広報紙「ほほえみ」発行(年3回)
・介助犬とふれあう講座の開催
・麻生区社会福祉大会の開催
- 6 子育て支援事業(429,227円)

子育てにおける悩みや課題を解決できるような講座の開催、支援に係る人材の育成をしました。
・子育てグループ交流会の開催
・子育て中の親向けの講演会の開催
・ペアレントトレーニング講座の開催(年4回)
- 7 移送サービス事業(1,007,736円)

区内在住で、車いす利用などにより移動することが困難な方に対して、福祉車両「キューちゃん号」による移送サービスを実施しました。(150件)
- 8 助成事業(8,205,319円)

地区社協や区内会食・配食団体等に対して助成金を交付し、地域福祉活動の充実を図りました。
・賛助会費の財源をもとに、麻生東地区社協・柿生地区社協へ活動費の交付
・高齢者ふれあい活動支援事業
- 9 共同募金配分事業(7,940,593円)

共同募金の配分金を財源として事業を実施しました。
・年末たすけあい配分事業(440世帯)
・ボランティアグループや地区社協等への活動助成
・あさおオモチャとしょかん運営
※上記事業の他にも、共同募金配分金を充当して各種の事業を実施しています。
- 10 受託事業(95,981,884円)

・福祉パルあさお管理運営事業
・生活福祉資金貸付事業
・あさお福祉まつりの開催(11月)
・老人いこいの家ミニデイサービス事業
・麻生区あんしんセンター
・麻生老人福祉センター指定管理事業
・老人いこいの家指定管理事業



令和元年度 事業計画・予算について

- 重点項目
- ・区民の福祉への理解を促進する福祉啓発の推進と社会福祉協議会の広報、周知の強化

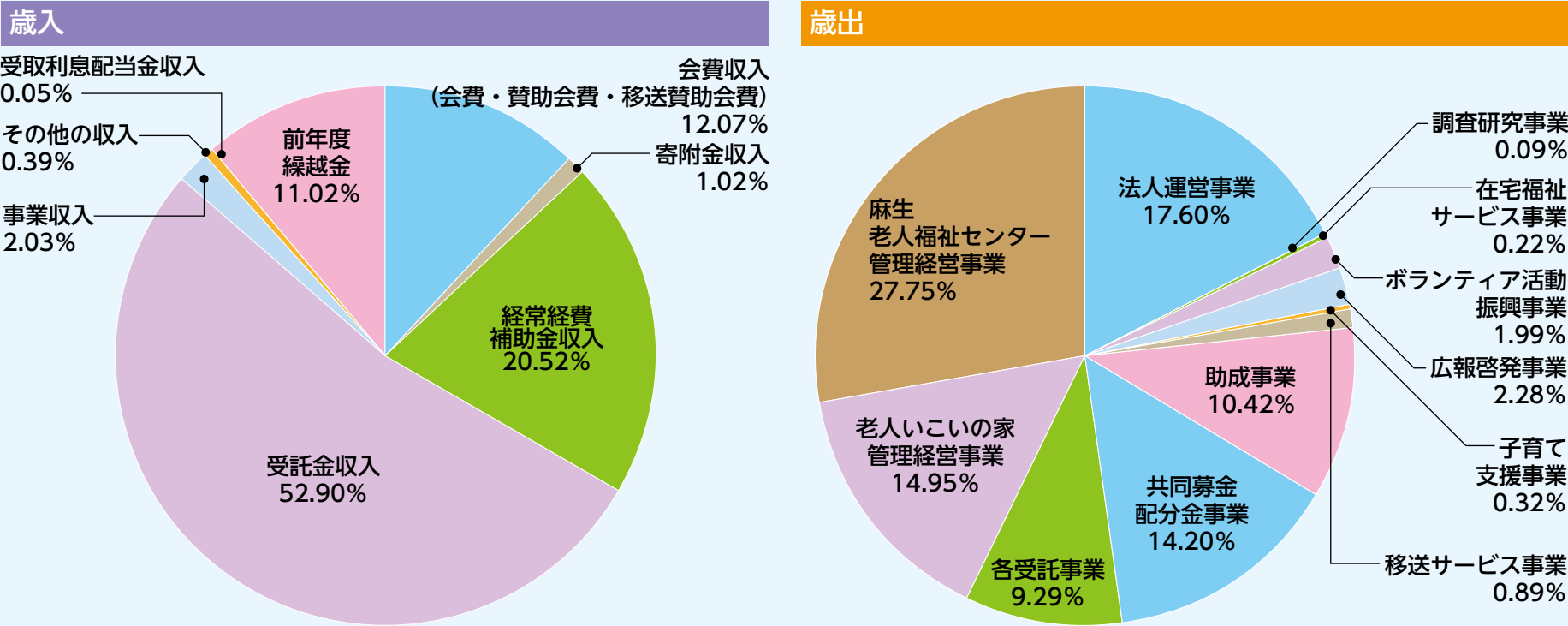
・地区社会福祉協議会を中心とする住民主体の小地域福祉活動の支援及び地域包括ケアシステムの構築に向けた地域力向上の取り組み

・ボランティア活動振興センター事業(福祉教育含む)の充実強化

・個別支援と地域支援の取り組みの推進

・賛助会員増強の取り組みと区社協自主財源の確保

令和元年度	歳入合計
	59,198,809円
令和元年度	歳出合計
	66,489,168円



お知らせ 麻生区内老人いこいの家7館・麻生老人福祉センターの指定管理者について

麻生区内の老人いこいの家7館(王禅寺・片平・白山・麻生・百合丘・岡上・千代ヶ丘)と麻生老人福祉センターは、2019年(平成31年)4月から5年間の指定管理者として、川崎市社協・麻生区社協のグループで取組むこととなりました。
安心・安全で楽しい居場所づくりや、交流・活動のきっかけづくりを通して、地域の顔の見える関係づくりを進め、引き続き、適切な管理・運営に努めて参ります。



麻生区社協
ボランティア
活動振興センター

ぼらぼら

第40号

《ボランティア基礎講座 参加者大募集!》

無料

「ボランティアってなんだろう?」「ボランティアやってみたいけど、どんな活動があるのかな?」

麻生区にはいろんなボランティア活動があります。これからボランティアを始めたい方や、地域で活動したいと思っている方、そんなみなさんの大きなヒントになるような講座を開催します。

講座の後には、高齢者、障害者の施設や、子どもに関わるものなど、ボランティア活動の体験プログラムを用意しています。さあ、今こそ地域でボランティアデビューしてみませんか♪

日 時: 令和元年8月31日(土) 10:00~15:30

会 場: 麻生区役所 第1会議室

対 象: ボランティア活動に関心のある方

内 容: ボランティアについての講義、ボランティア活動の紹介 ほか

定 員: 100名

申 込 み: ①氏名②年齢③住所④電話番号をメール・電話・FAX・来所にて

※応募者多数の場合は抽選 ※申込〆切 8月17日(土)

【申込・問合せ】

麻生区ボランティア活動振興センター

電話 952-5500

FAX 952-1424

E-mail kouza@asao-shakyo.com



あなたにもできる
ボランティア

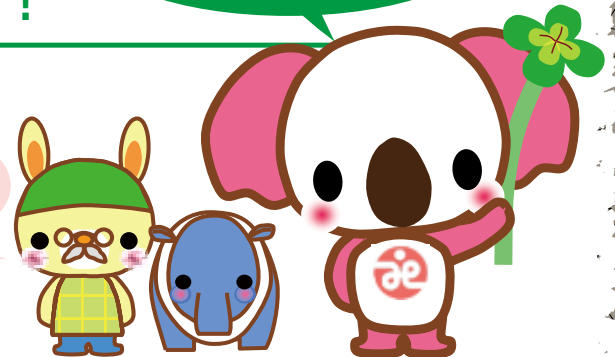
ボランティア相談コーナーを開設しています!

開設日 毎月 第1・2・3火曜日 13時~15時
[時間内は出入り自由 祝日除く]

場 所 福祉パルあさお フリースペース
※第1火曜日のみ麻生区役所ロビーでの出張開催

ボランティア希望者(したい人)とボランティア依頼者(して欲しい人)が気軽に相談をできる場所です。

お気軽に
お越しください!



麻生区社会福祉協議会車イス貸出事業のご案内

一時的に車イスの利用が必要な麻生区民の皆様に、無料で車イスをお貸しいたします。

- 貸出及び返却場所: 福祉パルあさお、麻生区内にある老人いこいの家(片平、百合丘、千代ヶ丘、白山、岡上、王禅寺、麻生の7か所あります。)
- 貸出期間: 貸出日から1ヶ月以内
- 対象者: 麻生区にお住まいで高齢、障害、病気、けが等の理由で車イスの利用が一時的に必要な方(※諸制度・サービスが優先になります)
- 費用: 無料

*車イスの台数には限りがございますので、電話で空き状況をご確認の上、来所ください。

*老人いこいの家で貸出する車イスは、介助型車イスとなりますので、自走型や子ども用をご希望の方は福祉パルあさお(TEL:044-952-5500)にお問合せください。



介助型車イス



自走型車イス



子ども用車イス

麻生区社会福祉協議会からのお知らせ
「第30回あさお福祉まつりの日程が決まりました!!」

○日時: 令和元年11月10日(日)

10:00~15:00

○場所: 麻生区役所・

麻生市民館周辺

(雨天決行)

*皆様お誘いあわせの上お越し下さい。詳細については随時ホームページや次号広報紙等でお知らせいたします♪

ほほえみ

今年度の広報紙「ほほえみ」は、年3回発行いたします。

福祉に関する地域の情報など、広報紙に掲載する記事を募集しています。

【問合せ】社会福祉法人 川崎市麻生区社会福祉協議会

TEL.952-5500 FAX.952-1424 E-mail info@asao-shakyo.com

麻生区社協

検索

QRコードは
こちら➡

